

## 【地域次世代産業推進ファンド】 株式会社マイオリッジに対する投資について

株式会社地域経済活性化支援機構がアント・キャピタル・パートナーズ株式会社及び結和ソリューション株式会社と合弁出資する RFI アドバイザーズ株式会社が運営する「地域次世代産業推進ファンド(以下、「本ファンド」という。)」は、本日、株式会社マイオリッジ(以下、「当社」という。)への投資を実行しましたので、お知らせいたします。

当社は京都大学の研究成果を基に設立されたベンチャー企業で、低コストでかつヒトの心筋細胞に近い性質を持つ心筋細胞(以下、「iPS 細胞由来心筋細胞」という。)が作製可能な基盤技術を保有しています。更に、独自の細胞培養技術により iPS 細胞由来心筋細胞の大量生産を可能にし、国内外の研究機関や製薬企業に販売・技術提供を行っています。

当社の作製する iPS 細胞由来心筋細胞は、再生医療や創薬等あらゆる分野での活用が期待されています。再生医療分野では、世界の死因第一位である心疾患の患者に対し、iPS 由来心筋細胞を用いた移植治療法により、ドナー不足や高リスク等の現行治療法が抱える問題解決が可能となります。また、創薬分野では、iPS 細胞由来心筋細胞を安全性試験に用いることで、ヒトの細胞での効果検証を早期化し、開発期間を短縮することを目指します。

本件は、当社の財務体質強化、また当社の経営陣と協調した事業基盤整備を通じて更なる成長をすることで、地域における知的財産の集積が進みつつある iPS 細胞に関連する地域次世代産業の振興に寄与し、国内のヘルスケア産業を牽引し、多様な波及効果を期待するものです。今後も本ファンドは、構成組合員各社のネットワークやファイナンスノウハウを活用し、投資先事業者への投資とハンズオン支援等を通して、投資先事業者の更なる事業基盤の強化、雇用の創出、地域経済の活性化に貢献してまいります。

### 【投資先の概要】

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 企業名   | 株式会社マイオリッジ           |
| 本社所在地 | 京都府京都市               |
| 設立年月  | 2016年(平成28年)8月10日    |
| 資本金   | 82,850,000円          |
| 代表者   | 牧田 直大                |
| 従業員数  | 8名(2019年9月末日現在)      |
| 事業内容  | iPS 細胞由来心筋細胞の研究開発・販売 |

【地域次世代産業推進ファンドの概要】

<http://www.revic.co.jp/business/fund/37.html> 機構ホームページをご参照ください。

以 上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部: TEL 03-6266-0590